

FE-200CTL

FE-200CTL を使用する際は、同じフォルダ内に **sr200dll.ini** が必要です。

sr200dll.ini の中には

[PRODUCT]

NAME="FE200"

と記載されています。

FE-200CTL は起動時に FE-200 を探して起動します。

この時に UDP ポート 23284 に FE-200CTL から “FE200” の文字列を送信し、同じネットワーク上にいる FE200 から “FE200,F/W ver,FPGA ver|FPGA ver,SINGLE,Subnet,Gateway,IP addr” を返信します。

このやり取りを行う際、PRODUCT 名が “FE200”であることを指定するために、**sr200dll.ini** が存在します。